

平成19年9月吉日

洪水吐き水理計算システムバージョンアップのご案内

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。さて、この度弊社では大好評いただいております洪水吐き水理計算システム Ver2.8 より Ver3.0 をリリースさせていただく事となりましたので、ご案内申し上げます。

本バージョンより、Ver2.8 では未対応でありました、間接流域 (*1) からの流入量の考慮も可能と致しました。また、減勢工及び非かんがい期用シートを作成した際に、該当確率年数がデータベースに登録されておりましたも確率年数の変更が可能となりましたので、是非この機会にご検討の上、何卒ご用命賜ります様お願い申し上げます。

(*1) 他のため池及び河川などの集水区域

敬 具

1. 間接流入量

① 一定流入量 (m3/s)

固定流入値を入力致します。補助機能として、「円計」・「BOX」・「U型」の3形状による等流計算機能を追加致しました。

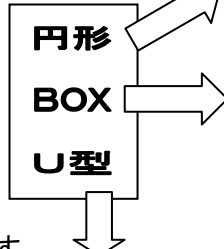
② 降雨強度式による算出

間接流域としての入力は、流域係数・流出係数・流域面積の3項目の入力となります。

✓ 降雨強度式に关します項目は直接流域と同じとします。

《降雨強度式による算出画面》

✓ 貯留効果を考慮した際に、貯留効果時の基準流域として直接流域と間接流域到達時間について、どちらで計算を行うか選択が可能となっております。



《等流計算結果画面》

FAX:0246-46-0256

《e-mail:info@sipc.jp》

御社名		ご担当者名	
ご住所	〒	部署名	
ご連絡先	TEL:	/FAX:	/e-mail:
ご注文依頼	<input type="checkbox"/> フロッピーディスクユーザー様 ¥84,000 円(USBプロテクト含む) <input type="checkbox"/> USBプロテクトユーザー様 ¥73,500 円(USBプロテクト含まない)		
お支払い	支払い条件	月 日末締め/	月 日現金振込支払